

レーザー
学費管理

学校経営において重要な学費徴収。その請求から入金、督促、集計といった一連の業務をサポート。学費管理にかかわるさまざまな作業を省力化します。

入金消込作業は朝の5分！学費業務の効率化に成功。

千葉県木更津市にある学校法人紅陵学院 学納金ご担当者様に学費管理システム導入に関してお話を伺いました。

Q レーザー〈学費管理〉システム導入のきっかけを教えてください。
A 会計士による監査の際、学費の収納状況を管理している帳票が見づらくわかりにくいとの指摘があり、システム化による確認しやすい帳票を探していました。

Q レーザー〈学費管理〉システム導入前は、どのように処理を行っていましたか？
A 振込用紙の準備から配付、入金確認までをすべて手作業で管理していました。

Q レーザー〈学費管理〉システム導入前に困っていたことは、何ですか？
A 入金は通帳と金融機関から送られてくる通知書を目で確認し、台帳の消込や入金日の転記、督促状の作成までを手作業で対応していたので、効率が悪く作業時間がかかることです。

Q 学費管理システムを検討する際、他社のシステムも検討されましたか？
A すでにレーザーの〈学校会計〉システムと〈学校給与〉システムを利用していたので、操作性にも慣れているグレープシティの〈学費管理〉システムのみを検討しました。

Q 導入を決めてからシステムを正式運用するまでの期間はどれくらいかかりましたか？
A 離れた3拠点で運用していくため、担当者が運用していけるかどうかを精査するのに時間が必要となり、設定から操作指導期間を含め、約6か月の時間がかかりました。

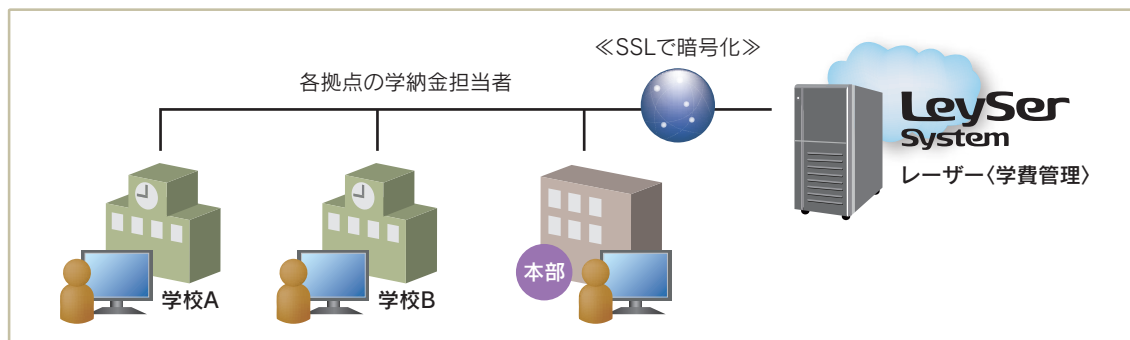
Q レーザー〈学費管理〉システム導入に関して、一番苦労された点を教えてください。
A 開校時から変わらない収納方法や消込方法を変えることが不安であり、各校の同意を得ることが大変でした。

Q 実際に利用してみてもの担当者様のご感想をお聞かせください。
A 1日あたり多いときには5時間ほどかかっていた手作業での入金消込処理が、朝の5分で確認できるようになりました。前日分の入金データをダウンロードし、すぐに消込が完了しますので、手作業と違いミスもなく大変助かっています。
また、授業料などの項目別の入金状況が一目でわかる標準帳票のおかげで、確認作業も短縮され、会計士による監査もスムーズになりました。

■システム構成

学校法人紅陵学院様の場合、レーザーシステムはクラウド型を採用されています。学費管理システムは、クラウド型、C/S型、スタンドアロン型での運用が可能です。

クラウド型なら インターネット接続が可能であれば1台から複数同時接続まで、場所を選ばずシステムを利用できます。会計基準改正や法改正など、プログラムの更新が必要となった場合は、システムにログオンするだけでお使いのパソコンにプログラムが自動更新され、常に最新の状態でご利用いただけます。



学校法人紅陵学院

拓殖大学紅陵高等学校
<http://www.koryo.ed.jp/>
志学館中等部・高等部
<http://www.shigakukan.ed.jp/>

拓殖大学紅陵高等学校

昭和53年に開校。「人生開拓」の教育理念のもと、益々多様化する社会と国際情勢の中で、どんな逆境にも耐えうる自主独立の精神を持って「文武両道」を目指し、大学進学、クラブ活動の振興充実を主たる教育目標としてかかげています。

志学館中等部・高等部

平成24年に創立30周年を迎えた志学館中等部・高等部は、地域の要望、期待にこたえる地元の進学校として、生徒一人ひとりの個性に合わせて全人的発達をめざし、きめ細かな教育を実践し、真の人間形成を目指しています。



拓殖大学紅陵高等学校



志学館中等部・高等部